



2013年度「山田養蜂場 みつばち研究助成基金」 採択証書交付式実施

—海外応募含む 19 件の研究が新たにスタート—

株式会社 山田養蜂場（本社：岡山県苫田郡鏡野町、代表・山田英生）は、「予防医学的研究の発展」と、「広い視野をもった意欲的な研究者の支援」を目的とし、「山田養蜂場 みつばち研究助成基金」の2013年度研究テーマの公募を行いました。その結果、19テーマを助成することを決定し、10月11日（金）に山田養蜂場本社にて採択証書交付式を開催致しました。



採択テーマおよび研究者は次頁をご覧ください。

2013年度 みつばち研究助成基金 採択研究者の皆様

※集合写真および証書交付式時の個人写真（18名、内代理出席3名）がご入り用の方は下記までご連絡ください。

本基金は、「ミツバチ」と「予防医学」に関する優れた研究の支援を目的として、2008年、創業60周年を機に設立しました。2012年度までに医学や薬学、生物学、生態学、機械工学などの幅広い分野から約800テーマの応募があり、145件の研究が実施されてきました。

第6回目となる本年度は、人々に求められる機能性の研究をより活性化するため、ミツバチ産品（ローヤルゼリー、プロポリス、蜂蜜、花粉荷、蜂の子など）だけでなく、有用性が期待されている、コラーゲンやグルコサミンなどのサプリメント素材に関する研究も対象とし、国内外から研究テーマを募りました。

交付式では、弊社常務取締役執行役員 ^{しんみょうよしあき} 新名義明より、「『予防医学的健康観』に基づいたミツバチ産品の研究者が増えてきたことを大変嬉しく思っています。常に社会の『ひとりの人のために』との当社の理念を共有いただき、人の命や健康を支えるための尊い価値のある研究に、誇りを持って取り組んでいただきたい。」と挨拶し、採択研究者に対して大きな期待を寄せました。

また、採択者を代表して名古屋市立大学大学院 ^{みちかわまこと} 道川誠教授が「サプリメントを含め食品は、薬では担うことのできない『病気の予防』に役立つのではないかと考えています。これからの研究で、ミツバチ産品の効果を科学的に明らかにし、その成果を人々の健康に役立てたいと思います。」と決意を述べられました。

本件に関するお問い合わせ

株式会社 山田養蜂場 文化広報室 関、寺田 〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場194
TEL:0868-54-1906（月～金 9:00～17:30、土日祝除く） / FAX:0868-54-3346
みつばち健康科学研究所ホームページ: <http://www.bee-lab.jp> ツイッター: @yamadabeelab

山田養蜂場「2013年度 みつばち研究助成基金」採択研究テーマならびに研究者

審査員長の岩手大学研究交流部 特任教授・名誉教授 ^{すずきこういち} 鈴木幸一先生をはじめ、独立行政法人 理化学研究所イノベーション推進センター 特別招聘研究員 ^{べんの よしみ} 辨野義己先生、玉川大学 名誉教授 ^{ささきまさみ} 佐々木正己先生ら他 4 名、計 7 名の外部審査委員を含む審査委員会による厳正なる審査を経て、研究者 19 名 (19 テーマ) への助成が決定しました。

新規応募研究枠

| | 研究テーマ | 氏名 | 所属 |
|----|--|----------------------------------|---|
| 1 | ミツバチ製品の免疫担当細胞に及ぼす影響のイメージングによる評価 | ^{あだち たかひろ} 安達 貴弘 | 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 |
| 2 | プロポリスによる口臭および体臭改善効果に関する研究 | ^{かたおか ひろゆき} 片岡 洋行 | 就実大学 薬学部 |
| 3 | プロポリスの抗炎症作用を利用した卵巣機能のアンチエイジング | ^{かわしま いっこう} 川島 一公 | 聖マリアンナ医科大学 産婦人科学教室 |
| 4 | ミツバチとネオニコチノイド系農薬に関する環境化学的研究 | ^{かわの まさひで} 河野 公栄 | 愛媛大学 農学部 |
| 5 | ミツバチ製品による末梢神経損傷後の保護・再生効果に関する研究 | ^{たなか ひろゆき} 田中 啓之 | 大阪大学 医学部 |
| 6 | ミツバチ製品による歯周病バイオフィルム制御方法の開発 | ^{なかお りょうま} 中尾 龍馬 | 国立感染症研究所 |
| 7 | ブラジル産プロポリスに含有されるレチノイド X 受容体アゴニストの同定と機能解析 | ^{なかしま けんいち} 中島 健一 | 愛知学院大学 薬学部 |
| 8 | 筋毛細血管退行に対するプロポリス摂取の予防効果の探索 | ^{ふじの ひでみ} 藤野 英己 | 神戸大学大学院 保健学研究科 |
| 9 | プロポリスと運動の併用が骨格筋の糖取り込みに与える効果についての研究 | ^{まなべ やすこ} 眞鍋 康子 | 首都大学東京 人間健康科学研究科 |
| 10 | アルツハイマー病の分子病態ならびに認知機能障害に対するプロポリスの影響の検討 | ^{みちかわ まこと} 道川 誠 | 名古屋市立大学大学院 医学研究科 |
| 11 | ブラジル産プロポリスのアトピー性皮膚炎予防効果の作用機序に関する研究 | ^{もりや たかひろ} 守屋 孝洋 | 東北大学大学院 薬学研究科 |
| 12 | 歯周病原細菌誘導性メタボリックシンドロームに及ぼすプロポリス投与の効果 | ^{やまさき かずひさ} 山崎 和久 | 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 |
| 13 | プロポリスおよびメリンジョ種子抽出物のエタノール代謝亢進作用に関する研究 | ^{やまさき まさお} 山崎 正夫 | 宮崎大学 農学部 |
| 14 | Effect of royal jelly on skin regeneration: the role of matrixmetalloproteinase-9 (皮膚再生に対するローヤルゼリーの影響) | ^{ユライ マイタン} Juraj Majtan | Institute of Zoology Slovak Academy of Sciences (スロバキア) |

継続推進研究枠

| | 研究テーマ | 氏名 | 所属 |
|----|---|----------------------------|-------------------|
| 15 | ブラジル産プロポリスの内臓脂肪組織内免疫細胞に対する効果 | ^{きたむら ひろし} 北村 浩 | 名古屋市立大学大学院 医学研究科 |
| 16 | 抗がん剤誘発認知機能障害および精神機能障害に対するローヤルゼリーの予防効果 | ^{きたむら よしひさ} 北村 佳久 | 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 |
| 17 | ローヤルゼリーとプロポリスが発毛・育毛に及ぼす相乗効果の検証 | ^{こばやし けん} 小林 謙 | 北海道大学大学院 農学研究科 |
| 18 | プロポリス摂取によるアミロイドベータ蛋白生成抑制・分解促進を介したアルツハイマー病発症予防 | ^{まるなか よしのり} 丸中 良典 | 京都府立医科大学大学院 医学研究科 |
| 19 | ネオニコチノイド系農薬と有機リン系農薬の蜂群への影響 | ^{やまだ としろう} 山田 敏郎 | 金沢大学 理工研究域 |

(各 50 音順、敬称略)

※交付式欠席者 (Juraj Majtan 様) および代理出席者 (丸中良典様、山崎正夫様、山崎和久様) につきましては、証書交付の写真はございませんので、ご了承ください。